

ぎかいにとどけ！ わたしたちのこえ

昨年行われた「高校生議会」を題材に制作した私たちの作品が、栃木県代表として、文化部のインターハイといわれる「全国高等学校総合文化祭（総文祭）」に出品されます。この取材を通して議員の方々の人柄に触れ、私たちの目線に合わせて話を聞いてくださる姿に親しみと頼もしさを感じました。

私たち高校生も含め、若い世代は政治に対して無関心や受け身になりやすいと感じます。そこで議員さんに学校に来ていただき、議会の魅力や議員としての仕事のやりがいなどをお話しいただけると、興味を持つ若い世代が増えるのではないかと考えます。



作品はこちらから



足利大学附属高等学校 放送部

1、2年生合わせて11名(令和4年3月現在)が「楽しみながら好きなことを続ける」をモットーに活動。年間約20本の作品を手がけ、試行錯誤の中で技術を磨く。近年、NHK杯や総文祭等の全国大会に出場するようになり、県内有数の強豪校として知られるようになった。

6月定例会のご案内

日	月	火	水	木	金	土
5/22	23	24	25	26	27 本会議 (初日)	28
29	30	31	6/1	2	3	4
5	6	7	8 本会議 (一般質問)	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11
12	13 総務企画防災 常任委員会	14 民生環境水道 常任委員会	15 教育経済建設 常任委員会	16	17	18
19	20	21 本会議 (最終日)	22	23	24	25

足利市議会
を知る



傍聴方法
を知る



ネット中継
を見る



会議録
を見る



編集 後記



今号の特集ページでは予算審査特別委員会について、市議会の役割や協議の内容などをお伝えしました。全国的に少子高齢化や人口減少が進み、新型コロナウイルス感染症の収束も見通せない中で、本市では公共施設の老朽化への対応や産業の活性化などの多岐にわたる課題に直面しています。一方で歳入の根幹となる税収の伸び悩み状態が続いており、市の貯金に当たる

基金残高の減少等が見込まれるなど、本市の財政状況は依然として厳しい状況にあります。そのような状況においても、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、議会と執行部との間で多くの議論を交わすことで、本市の発展に努めてまいります。

(広報広聴常任委員会広報部会 大須賀 幸雄)